

○インスペクターからのコメント (71回)

このワーキングも、ずいぶん長い間、続いています。現在は工事が中断した状況が続いていますが、先日の台風では、緑地内はそれほど被害を受けておらず、我々の沢の補修も効果があったようなので、当初の目標である災害に強い道路とか、環境に配慮した道路ということが、達成されつつあるのではないかと感じました。

岡村
インスペクター

このワーキングでできることというのは、わすかしかないと感じます。毎回いろんな問題が出てきて、検討を重ねていくことで、少しずつでも軌道修正されていくわけです。地道な作業ですけれども、そういう作業の積み重ねが、次の提言へと繋がっていくと思います。劇的に変わることはありませんが、確実に進行していますので、続けていきましょう。

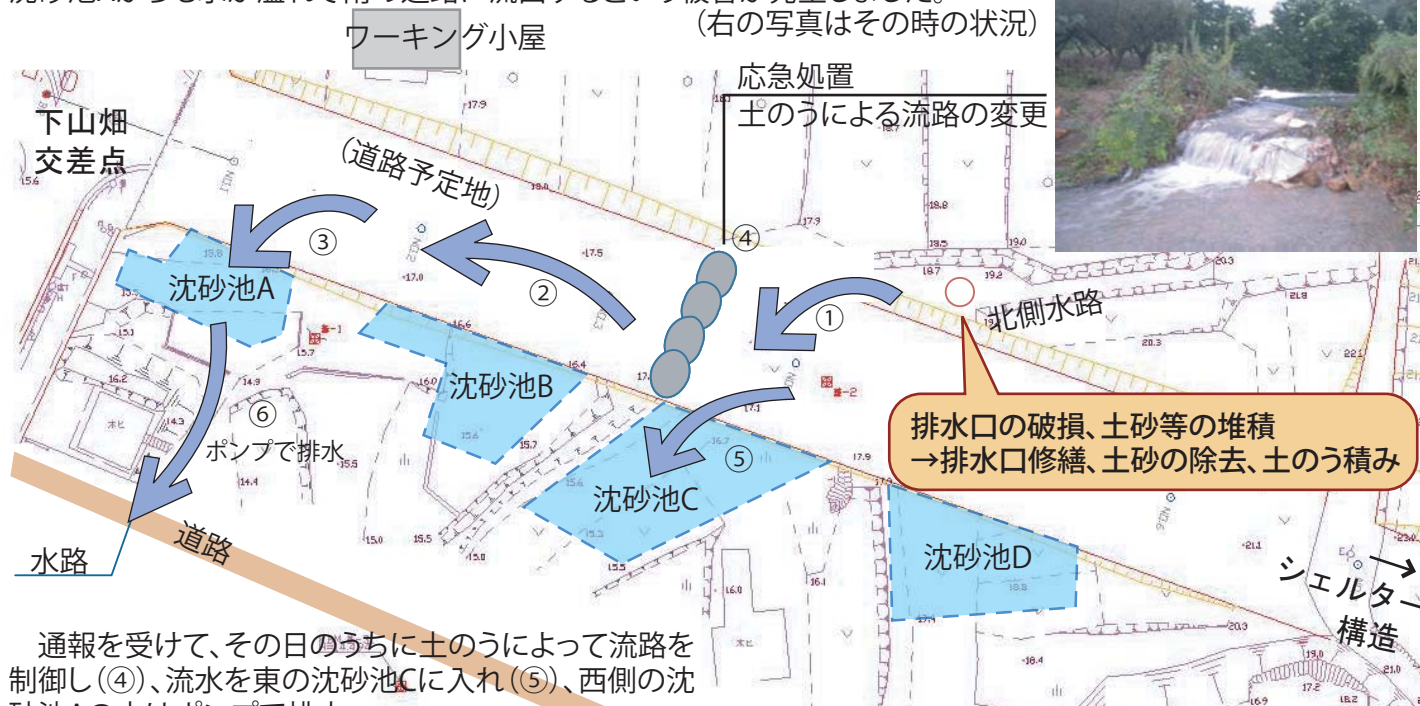
大竹
インスペクター

このワーキングでは、実際に現場に出て変えていける、意見が反映される活動ができます。その立場から、学術検証委員会から出た提案に対して、私たちの活動から得られた現場の状況を伝えていくことが次の課題になると思います。提案に対する私たちの活動を、次は学術検証委員会にフィードバックして、合意形成していくための場が、必要になってくると思います。

長谷川
インスペクター

◇排水路補修工事の報告

9月20日の台風15号通過時に、道路予定地北側水路から水が溢れ①、沈砂池Aに流入②→③し、その後、沈砂池Aからも水が溢れて南の道路に流出するという被害が発生しました。(右の写真はその時の状況)



通報を受けて、その日のうちに土のうによって流路を制御し④、流水を東の沈砂池Cに入れ⑤、西側の沈砂池Aの水はポンプで排水する⑥という応急処置を行いました。

台風通過後、状況を詳細に調査し、排水口の破損部分は修繕し、堆積した土砂を除去した上で、土のうを積んで補強しました。

排水口の破損
土砂等の堆積排水口の修繕
土砂の除去
土のう積み

問い合わせ先

名古屋市 緑政土木局 道路建設部 道路建設課内「環境に配慮した道づくり」施工ワーキング事務局
〒460-8508 名古屋市中区三の丸三丁目1番1号
電話:052-972-2873 FAX:052-972-4168

<http://www.city.nagoya.jp/shisei/category/53-3-7-0-0-0-0-0-0-0.html>

「環境に配慮した道づくり」施工ワーキングだより 第57号

施工ワーキングのススメ



●第71回施工ワーキング

平成23年10月23日(日)に第71回施工ワーキングを開催し、20名が参加しました。

今回は、台風15号の影響により補修が必要となった緑地内の排水路について、処置の方法と今後の対策を確認しました。

また、学術検証委員会の課題をグループごとにテーマを分けて話し合う上で、相生山の自然環境、風土等についてあらためて確認をしました。

第71回 プログラム

1. 前回(70回)の確認
2. 排水路補修工事について
3. 学びの時間
4. 学術検証委員会の課題について
5. グループ活動

◇学術検証委員会の課題について

学術検証委員会より出された課題のうち、グループごとに担当する課題について、内容の理解、施工ワーキングで今後取り組む必要の有無、取り組む場合の方法等を話し合いました。植物グループと動物グループ、施工グループと交通グループで共通する課題が多いため、2つのグループが合同で検討しました。

植物グループ&動物グループ



- NO.10 水場や給水設備の設置
- NO.12 初春(3月)の生物調査

動物グループ

- NO.14 ヒメボタルのライフサイクル、保護方策
- NO.16 ヒメボタル以外の生物種の保全とのバランス

植物グループ

- NO.17 生態系面積縮小の影響減少
- NO.18 緑地の連続性を保つ工夫

施工グループ

- NO.5 八事層を自然誌教育に利活用
- NO.6 継続したモニタリングの実施
- NO.15 照明の工夫、夜間の通行止め等
- NO.21 防犯と生物への負荷低減の両立

交通グループ

- No.7 アクセス機能の向上
- NO.8 駐車スペースの確保、周辺住民の理解促進等
- NO.23 シミュレーション予測による環境影響の評価

施工グループ&交通グループ



※次回も引き続き話し合っ、3月の施工ワーキングでまとめる予定です。